

「キリンウイスキー 陸」のパッケージをリニューアル

キリンビール株式会社（社長 堀口英樹）は、「キリンウイスキー 陸」のパッケージをリニューアルし、2月製造品より順次切り替え、全国でリニューアル発売します。

コロナ禍での家飲み拡大、酒類ニーズ多様化を背景にウイスキー市場は伸長^{※1}しています。中でも国産ウイスキーカテゴリーは、ウイスキー内における構成比が約7割^{※2}を占めており、ウイスキー市場の成長を支える重要なカテゴリーです。

一方、飲食店ではウイスキーやハイボールを飲用するものの、自宅では飲まないお客様が多いことも分かっており^{※3}、今後も成長機会が見込まれます。

※1 出典：洋酒酒造組合・洋酒移出数量調査より

※2 インタージ SRI+ 22年1月-12月（金額ベース）

※3 2021年当社調べ

当社の「キリンウイスキー 陸」は、2022年にリニューアルを実施しており、同年の販売金額は前年比約2倍と大変好調に推移しました。課題だった認知率も大きく改善しており^{※4}、味覚に関しては「ほのかな甘い香りと澄んだ口当たり」を高く評価をいただいています。今回のリニューアルでは、好評な味覚はそのままに、パッケージを刷新し、ブランドの魅力と価値の発信を強化します。

※4 ブランド認知率は21年約1割程度。22年リニューアルを経て約3割程度まで向上。（キリン調査）

当社では、2022-2024年中期経営計画において、10年先のキリンビールを支える事業として国産ウイスキーに注力することを掲げています。2年目にあたる今年、富士御殿場蒸溜所の魅力の発信を強化し、キリンのウイスキー事業および国産ウイスキー市場全体を活性化していきます。

●味わいについて（変更なし）

富士御殿場蒸溜所の多彩な原酒を主体^{※5}としたブレンドにより、「ほのかな甘い香りと澄んだ口あたり」「何層にも感じる香味豊かなおいしさ」を実現しています。

※5 「キリンウイスキー 陸」は、富士御殿場蒸溜所の原酒を主体に、厳選した輸入原酒を一部丁寧にブレンドしています

●パッケージについて

「富士御殿場蒸溜所」のロゴを新たに搭載し、商品名「陸」ロゴをボトルの中心に配置する事で、「品質感」「正統感」を強化しています。



キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

- | | |
|-----------|------------------------|
| 1. 商品名 | 「キリンウイスキー 陸」 |
| 2. 発売日 | 2023年2月製造品より順次切り替え。 |
| 3. 発売地域 | 全国 |
| 4. 容量／容器 | 500ml びん／4000ml ペットボトル |
| 5. 価格 | オープン価格 |
| 6. アルコール分 | 50% |
| 7. 製造工場 | キリンディスティラリー富士御殿場蒸溜所 |

以上